

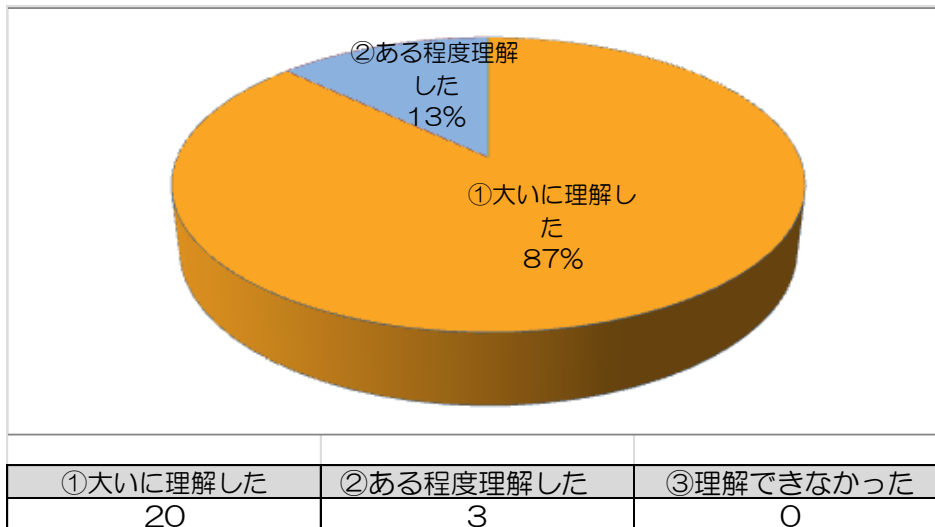
10月17日(木)に南相馬市立博物館において、学芸員の二上文彦氏を迎え、2013年10月度例会事業「ナイトミュージアム～野馬追のいま・むかし・みらい～」が開催されました。

この例会は、原町青年会議所メンバーを対象とし、相馬野馬追について地域内外の方々へ自信を持って伝え続け発信していく為に、地域の伝統文化である相馬野馬追の歴史、概要を改めて学ぶことにより正しい知識を得る事を目的として実施しました。

また、例会事業終了後、アンケートを実施し、集計結果は以下の通りです。

【当日用】

設問1 今回のセミナーを受講して「相馬野馬追」について理解することができましたか？



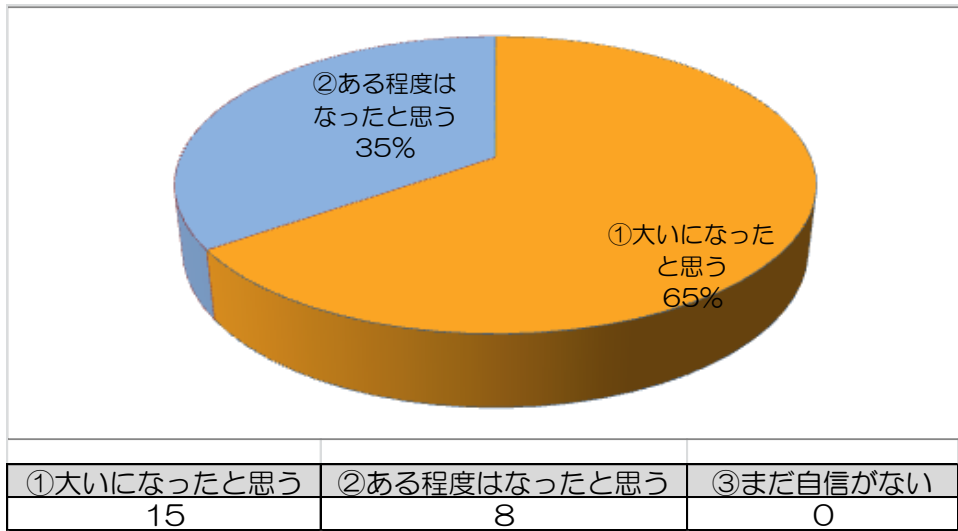
設問2 今回のセミナーを受講して良かった点、悪かった点があればお聞かせ下さい。

良かった点

- ・ 野馬追の本質・原点・意味を改めて知った
- ・ 少し夢のある行事（神事）だと理解
- ・ 地域の安寧を願う野馬追本来の意味が再確認できた
- ・ 野馬追に対しての見方が変化。広めたい
- ・ 平和と繁栄を祈る祭りであった事実を知った
- ・ とてもわかりやすかった
- ・ 野馬追の本質を初めて知った
- ・ 野馬懸が最も重要だとわかった
- ・ 展示物を実際に見ることにより良く理解ができた。今後のJC活動の糧とする
- ・ 正しくルーツを知ることができたこと
- ・ 自地域の物事に触れることができたこと
- ・ 人に説明できるようになったこと
- ・ なんとなくの野馬追を起源から目的まで知れた
- ・ 野馬追の歴史の変化が分かった

<ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館を初めて見られてよかった ・ 目からウロコ ・ 相馬という地名の由来がわかった
<p>悪かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もう少し時間が欲しかった ・ マイクがあった方がよかった ・ 特になし

設問3 今回のセミナーを受講して知人や家族に「相馬野馬追」について以前より正確に説明できるようになったと思いますか？



設問4 今後「相馬野馬追」についてどのような部分について知りたいと思いますか？

- ・ 一般の方たち（宿場など）の野馬追の準備など
- ・ 神旗が野馬の代わりに奪い合う標的になった経緯などが知りたい
- ・ さらに掘り下げ、原ノ町の歴史・文化と共に変化していく野馬追を知りたい
- ・ 他の地域の野馬追を知りたい
- ・ 江戸時代、明治時代の野馬追の展開・変化
- ・ 服装、装備について
- ・ 野馬懸について
- ・ より掘り下げて、野馬追や相馬家の歴史について学びたい
- ・ 騎馬会の方々の考えや三妙見神社・相馬家御当主の御意志を伺いたい
- ・ 中村藩の歴史を知りたい
- ・ 三妙見の力関係や現代の総大将を務める人の優先順位など、明治以降の野馬追で作られた部分
- ・ 役職について
- ・ 野馬追の裏話など
- ・ 千葉県との関わりについて
- ・ 二上さんの持ちネタを聞きたい

- ・ この地域の歴史につながる部分 行方時代など
- ・ 旗印の意味について

設問5 講師の先生へ一言お願い致します。(野馬追の質問も可。後日講師に回答頂きお渡しします。)

《講師に一言》

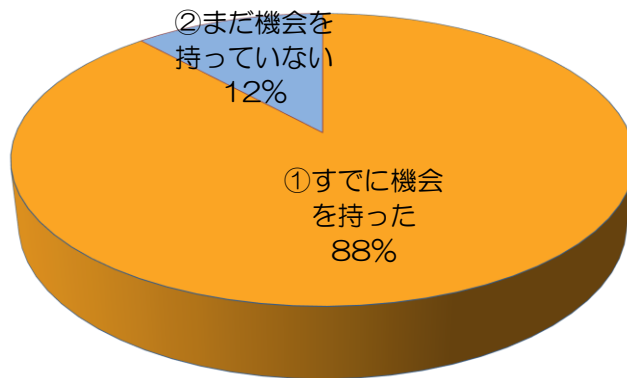
- ・ 大変理解しやすかったです。ありがとうございます。
- ・ 貴重な機会ありがとうございました。
- ・ とてもためになる講義で、野馬追について改めて考えさせられた部分がたくさんありました。
- ・ 正しい知識を身に着けることができました。
- ・ 野馬追が平和を願う行事だとは知りませんでした。非常に有意義な内容でした。
- ・ 野馬追の本質について説明の？ 他に伝えられるべく勉強したいと思います。
- ・ わかり易く丁寧な語説明で、かつ楽しめる内容でした。ありがとうございます。
- ・ とても熱い気持ちが伝わりました。ありがとうございます。
- ・ また野馬追について色々聞かせてください。
- ・ 野馬追の意味も分かり、外部に向かって自信をもって勧めることができるようになりました。ありがとうございます。
- ・ おもしろかったです。
- ・ これからの地元子ども達にも、もっと野馬追（野馬懸）を伝えていくべきと思います。
- ・ 今まで聞いていた話と違って、本質が何なのかがわかりためになった。ありがとうございました。

《質問&回答》

- ・ お水取りはいつからやっていたのでしょうか？
 - 少なくとも江戸時代の初めの頃。小高で野馬懸をやり始めた頃。
- ・ おすすめの本があればご紹介ください。
 - 「野馬追いのいま・むかし・みらい」や「原町市史10 野馬追編」
- ・ 大木戸の木戸の役割は？
 - 大木戸の近辺で野馬懸を行っていた時代もあり、大きくて木戸守が立っていた主要な出入り口であったと考えられる。
- ・ 神旗の色（それぞれの神社の）の理由。（中村だったら「青」の理由）
 - 中村神社は白、太田神社は赤、小高神社は黄色であった。神旗争奪戦で旗を打ち上げており、曇り空でも目立つように中村神社は青になった。

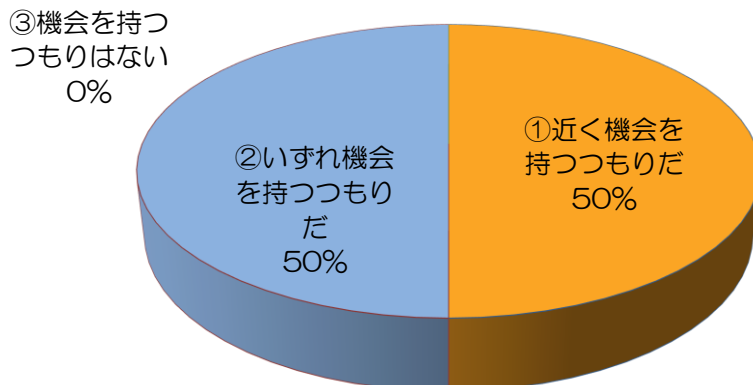
【後日用】

設問1 今回のセミナー後に知人や家族にセミナーで学んだ事を伝える機会を持ちましたか？



①すでに機会を持った	②まだ機会を持っていない
15	2

設問2 設問1で②と回答された方にお聞きします。セミナーで学んだ事を伝える機会を持つつもりですか？



①近く機会を持つつもりだ	②いずれ機会を持つつもりだ	③機会を持つつもりはない
1	1	0

設問3 野馬追について講師の先生へ質問があればお書きください。

- 小学校への訪問講義の要請があった場合は、対応は可能ですか？
- また、可能な場合、料金はどのようなシステムになりますか？
- 過去にあったような野馬追に関するアマッチ（子供向け）の書籍等制作を検討できますか？
- 野馬追に関して、各種（歴史、地理、武具、鎧等、相馬流山、野馬追祭等）について、学校の授業に盛り込む事はお考えになったことがありますか？
- なぜ博物館の学芸員になろうと思ったのか
- 野馬追以外のお話が聞きたいですがまたの機会に伺います。
- 二上先生には野馬追の歴史や意義を分かりやすくご教授いただきありがとうございました。相双地域で野馬追が必要に応じて続けられてきたことがよく分かりました。